

社会保障予算を「高齢化の伸びの範囲内に抑制する」という目安対応については、「自然増の定義」経済・物価動向等を踏まえた対応による増加分」も加えることとした。しかし、「これまでの歳出改革努力を継続する」との文言は残るため、歳出改革を差し引いた範囲内に社会保障関係費の伸びを抑えるという枠組み

原案では、医療等の公定価格分野の賃上げ、経営安定、離職防止、人材確保が「しっかりと図られるよう、コストカット型からの転換を明確に図る」として「次期診療報酬改定を始めた」と必要な対応策」を的確に行うとした。

経済財政の運営方針「骨太の方針2025」の原案が6月6日、公表された。「賃上げを起点とした成長型経済の実現」を謳い、「(賃上げへ)的確な対応を行う」と明記。しかし「歳出改革を通じた保険料負担の抑制努力も継続し」、歳出の目安「対応も基本的に維持するにとどまった。自民党内や公明党内、病院団体からはさらに踏み込むべきとの声が上がっている。

骨太「原案」が公表 賃上げへ「的確な対応」

「歳出の目安」概ね維持に反発も

は変わらない。

OTC類似薬 保険外しは未記載

OTC類似薬について
は、昨年の骨太方針と同じ
文言である「医薬品検査薬

の更なるスイッチOTC化
など、セルフメディケーシ
ョンを推進しつつ、薬剤目
己負担の見直しを検討す
る以外の記載はない。来年
度から一部を保険適用外と
する方向で調整しているな

ど報道される一方、維新
の岩谷幹事長は6月6日に
「基本的にまだほぼゼロ回
答に近い」と発言している。
病床削減についても具体
的数字等は示されなかつ
た。原案発表と同日の6月
6日には、自民・公明・維
新が実務者レベルで「地域
の実情を踏まえた調査を行
った上で削減すること」で
合意。これに先立つ5月28
日に日医の松本会長は「11

子ども医療費 全国一律無料制度を求め国会へ 累計署名21万筆超

地域医療対策部は5月29日、子ども医療費無料制度を国に求める全国ネットワーク（以下、子ども医療全国ネット）主催の国会内集会に参加した。集会では立憲民主党や共産党の国会議員による挨拶に続き、愛知県社会保障推進協議会の澤田和男氏が講演。澤田氏は、子ども医療費助成制度が対象年齢の拡大など自治体レベルで進展するものの、一部負担金や所得制限の有無など自治体間での格差が課題となっている現状を指摘。「国による全国一律の無料制度創設が不可欠だ」と強く訴えた。

また集会では、「国の制度として、18歳年度末までを対象とする医療費窓口負担無料制度を早期に創設すること」を請願項目とする署名を国会議員に提出し、今国会での請願採択を目指すことを確認。この署名活動は2022年から始まり、今回が第三次提出となる。神奈川協会としては323筆を取りまとめ、子ども医療全国ネット全体で7万3,889筆を提出した。これにより、3年間の累計は21万8,954筆に達した。



署名を国会議員に提出

活動報告

quick reports

万床の病床削減で合意した」との報道について、「数字だけが独り歩きすれば医療現場が混乱しかねない」と懸念を表明。6月9日には実務者間の三党合意に対し、十分な配慮を求めつつ総論には賛同するとしながら、病床削減ありきとはしないよう牽制した。

財政健全化を巡る基礎的財政収支については「25、26年度を通じて、可能な限り早期の黒字化を目指す」と記載。これまでの黒字化目標は25年度だった。

6月7日には全日本病院協会の常任理事会で、歳出改革努力の継続と自然増の定義変更は「納得できるものではない」との意見が相次いだ。猪口会長は「高齢化による増加分とは別枠で、経済・物価動向等を踏まえた対応を行う」に修文するよう働きかけているとした。

よう働きかけているとした。自民党は6月9日に政調全体会議を開き、長坂厚労働部会長は社会保障関係費での経済・物価動向への対応について、自然増に含めず、別枠で対応すべきと主張。賃上げや物価上昇の財源には、消費税収などの増加分を充てるべきとした。

同日の公明党の政調全体会議では、原案の書きぶりが最終的には「歳出改革努力」で賃金・物価手当分を削ることになるのではないかと、この懸念が厚労関係議員に漂っている。このため手当を削らないよう、念押しする声が上がったという。

なお、原案公表に先立ち医療団体や公明党、自民党有志、神奈川県知事からは物価や賃金上昇に対応した診療報酬の仕組みなどを求める声が上がっていた。

高齢化分に抑制、累積で医療危機

医療費総枠拡大しプラス改定へ

政策部長談話で「目安」廃止説く

政策部は6月5日、「皆保険の医療に背を向ける財政審『建議』に反対する」と題する磯崎哲男部長談話を発表、日医はじめ医療団体、国会議員、マスコミなどに送付した（3面）。

談話は、5月26日の「骨太方針2025」骨子案で来年度に向け医療などの「公定価格引き上げ」が盛り込まれたことに反し、5月27日に財政制度等審議会「建議」で医療費の更なる適正化を打ち出したことを問題視。医療費総枠拡大と診療報酬プラス改定を求める

たもの。談話へは、日医元役員、週刊東洋経済、慶應大学教授、医療制度研究会、ジャーナリスト、石川協会副会長、青森協会元理事長などから反響があった。

医療法人の経常利益の最頻値は「0.00~1.00%」が2年連続し、医療福祉の賃上げ率は2.5%で、全産業の4.1%へ遠く及ばない（中協2025年4月23日資料）。

医療費の規模を規定する国庫負担（社会保障関係費）は、この10年、「高齢化による増加分に相当する水準

におさめる」ことを「目安」とし、技術進歩等の医療の高度化分などは認めていない。ここへ近年の物価・賃金の上昇が重なり、医療機関の倒産、休業業・解散が過去最高となっている。

談話はこれらを指摘し、高齢化分の「目安」対応が予算編成で導入された2016年度以降、診療報酬はマイナス改定の連続であり、累積で▲4.04%になると提示。

歳入や名目GDPの増加分ほど医療費は増加していないことに触れ、消費税収

2025年9月1日より
**保険医年金
予定利率上昇！**
1.225%
(2025年9月1日～)

1.202%(現行)

お申込み期間は年2回
春募集：4月1日～ 6月15日（9月1日加入）
秋募集：9月1日～10月25日（1月1日加入）

お問合せはお電話または2次元コードから
TEL:045-313-2111（神奈川県保険医協会・共済部）

杏林往来

医療機関の経営難が止まらない。とりわけ病院は、全国のどこかで毎週のよう倒産や合併が報道され「明日は我が身」と戦々恐々になっている病院経営者も多い。日本病院会をはじめとする6病院団体が昨年の6月から10月までの病院経営状況を調査し、なんと6割以上の病院が赤字と判明し、日本医師会とともに医療機関の経営危機に対する補助金や診療報酬の期中改定を求める合同声明を出した。ある日突然、医療機関がなくなり、地域医療が崩壊することが最も恐れられる事態だ▼身近でも悲痛な声がかかる中、医療費の4兆円削減や11万床の病床削減などの政策に一部野党と与党の合意が進んでいる。

6月には政府の骨太方針が出て、8月には2026年度予算概算要求がまとめられるので、経営改善と地域医療を守るための運動は一刻も待てない喫緊の課題である▼本来、「医は算術」であつてはならないのに、ここまで毎日「経営」「経営」と医師が頭を悩ませなくてはならない事態は好ましくない。医療の質を向上させ、安心・安全な医療を地域住民に提供することを何より医療機関の開設者や管理者である医師は追求すべきだ。診療報酬ダウン、物価高騰と人件費アップで、病床稼働率が100%を超えても赤字の病院があることは狂気の沙汰ではないのか。自らの本来の姿を全うするために、この夏はたたかいの夏だ。（梨木 浩）

新聞部学習会

ジェンダー表現は「意識」から 職場で意見交換を

新聞部は4月4日、新聞部学習会「ジェンダー表現をきっかけに組織を変える／言葉を生む背景を考える」を協会会議室・WEB併用で開催し、39名が参加した。講師を務めた吉永磨美氏(ジャーナリスト／元新聞労連委員長)は、ジェンダー表現の是非は付け焼刃で捉えずに、表現が表出する前の意識や差別感情を自己点検すること、そして組織の意識をアップデートしていく必要性を説いた。

フジテレビ性暴力問題などを問題視するメディアだが、その実、業界内の人権意識は希薄と指摘。▽「日本メディア企業は数十年にわたる不祥事の揉み消しに加担した」とする国連人権理事会、▽パワハラ被害は9割、セクハラ被害は7割も受けた見聞きたりしたとの調査結果などを紹介し、背景には「持ちつ持たれつ」の重層下請け構造と権力勾配、権力者と交流できる万能感が絡んでいるとした。

神奈川県保険医新聞を含むメディアは受け手の意識や価値観に影響を与え、その表現は「本当に気を付けなければならぬ」と強調。意識が変わらない限り表現も変わらないと、組織・職場を見つめ直すことを提案した。

性差？個人差？ 無意識の偏見

『失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック』はメディア業界の人権意識を希薄さへの危機感、そして「ジェンダー平等を実現したい」という願いから約20名の新聞記者たちと出版するに至ったと説明した。本書に記した具体例として、



講師の吉永氏

「男性が説明・女性が開き役」は「男性側に知識があり女性は知識不足」との印象を与えかねない、▽「女性でも安心して運転できる車」や「男性でも作れる料理」はあくまで個人の能力差など、表現に潜む無意識の偏見(マイクロアグレッション)を解説。周囲の決めつけは男性をも苦しめているとした。

その上で、率直な意見交換と自己点検が組織の意識を変革すると強調。年1回でも構わないので、ざっくりと話し合う場を職場として設定することを提案した。

神奈川県保険医新聞に対しては、投稿募集欄のイラストを男性医師のみから、女性医師も掲載するように変更した工夫を評価。まずは視覚情報から変えることは、

が大切とした。今後の課題には「取材企画等の男女比率5:5を目指す」こと等を挙げた。この他、ジェンダー平等はLGBTQ+や障害者なども含意すること、「国家の義務」と「企業の責任」を明確化し、被害者が効果的に救済されるメカニズム(会員限定)。

患者が医療費等を 支払わない時は…



【経営編】

ここ最近、患者の医療費未払いに関するご相談が寄せられております。具体的な対応について、あらためてご紹介します。

医療費の未払いで多いのは、支払能力はあるが持たないケースです。その場合、①会計時に支払期日・金額支払方法(来院or医院の振込先へ振込手数料は患者負担)を伝えます(メモでもいいので書面が望ましい)。②期日を過ぎても支払がない場合、まずは医院から督促をかけます。督促は電話又は郵送にて行い、電話や郵送の日付・内容を記録しておきましょう。郵送の場合は、配達記録が残る形や内容証明等がお勧めです。また、督促が度重なる場合は「支払いがない場合は、やむを得ず法的手段を検討する可能性があります」と旨を伝えることも有効です。③複数回電話や郵送を行っても連絡がつかない・支払いがない場合、第三者の介入を求めます。

患者の中には、支払能力がないため支払えない場合もあります。その場合は、取り立てるよりも適切な支援制度に繋げることで未収金を回収できる可能性もあります。支援制度については当会発行の冊子「もしもはこちら医療費相談室です」を参考にしてください。

医療機関においては、患者への医療提供のみならず、医療制度の動向把握や診療報酬の適正な理解と対応、さらには医療経営に関わる多岐にわたる課題への迅速な対応が求められる。神奈川県保険医協会は開業医の要求を実現を行う運動団体であるとともに、会員が安心して医療に専念できるよう、医療制度に関する情報や実務支援をはじめとする各種サービスを提供している。

その活動の一つが、神奈川県保険医協会ホームページ「いい医療ドットコム」での情報提供である。いい医療ドットコム

では、医療現場で今まさに必要とされている情報をタイムリーに発信しており、会員にとって非常に有益な情報源となっている。診療報酬改定の動向での詳細な解説、制度更新しており、医師としての知識向上や他の医療関係者との交流の機会を得ることができる。講演資料やアーカイブ動画はイベント開催後に会員専用ページにて閲覧可能である。更新してあり、医師として必要とされている情報と関係者との交流の機会を得ることができる。講演資料やアーカイブ動画はイベント開催後に会員専用ページにて閲覧可能である。

可能であり、日常業務において発生するさまざまな課題にも対応できるような心掛けていく。上述の通り、様々な情報を提供する傍ら、会員から協会事務局に電話で、医療機関の運営という多忙な日々にあつては、信頼できる情報を効率よく取得する手段として、神奈川県保険医協会のホームページは大いに活用すべき存在である。

主張 日常診療の強い味方 協会ホームページを活用しよう

改正に関する速報などの、正確で信頼性の高い情報を迅速に掲載している。また、日々の診療に役立つ学術研究会や文化企画などの行事案内も随時

あり、時間や場所にとらわれず学習を継続できる環境が整っている。さらに、税務・労務・助成金といった医業経営に関する各種情報や、必要書類のダウンロードも例えは、検索欄に「処

による問合せも多くいただく。その中から、よくある項目を整理し検索機能を持たせたFAQを整備。この4月から公開を始めている。

理事会だより

第31期第33回理事会 4月24日(木)
〈役員30名、出席24名(うちWEB10名)〉

【議長報告】
「理事会決定の具体化と最近の情勢」のなかで、産や消費税減税、OTC

情勢討論のポイントとして、医療機関の赤字・倒産や消費減税、OTC



「もしもこちら医療費相談室です」

- ※1：少額訴訟…60万円以下の支払いを求める裁判で、原則として1回の審理で結審するので短い期間で解決ができます。
- ※2：支払督促…簡易裁判所に申し立てを行うことで、裁判所名で支払督促の発行がなされ、支払いがされない場合は所定の手続きにより強制執行に移行することもできます。書面のみで手続きが完了し費用も比較的安価ですが、相手からの異議申し立てがあった場合は通常の民事裁判へ移行してしまうというリスクもあります。

へ当会の医療費相談室【電話：045-313-2255/毎月第3水曜14時〜17時/相談日当日の時間の申し込みが必要です/ソーシャルワーカーによる相談が無料です。冊子「もしもはこちら医療費相談室です」を案内ください。

類似業の3点が挙げられ議論が交わされた。また「病床数適正化支援事業」についても意見があった。この事業は、病床数の適正化を支援するといふ名目で削減病床1床につき410万4000円をベッドを買い取る事業である。現状、削減病床8千床の募集に対し、

5万床の応募がある。国の医療費削減政策の一つと捉えることができ、近い将来の新興感染症流行時の対応等、様々な問題が噴出する可能性がある。保険医協会として、何らかの形で対応すべきとの意見が述べられた。2024年度活動報告案及び25年度活動方針案(議長・湯浅園)

JOY会研究会 腎臓内科医が見る「妊娠高血圧症候群の診療指針2021」

JOY会は3月27日、第39回研究会を協会会議室とWEB併用で開催。「妊娠時の高血圧」をテーマに、神奈川県川歯科大学附属病院内科・腎臓内科教授の橋本達夫氏を招き、会場・WEB合わせて24名が参加した。氏は、かつての妊娠中毒症が妊娠高血圧症候群となった経緯に触れ、妊産婦死亡検討委員会の報告を用いて、防ぎ得る最大の妊産婦死亡理由が高血圧であるとした。



講師の橋本氏

「妊娠高血圧症候群の診療指針2021」の内容を妊娠高血圧症の他、妊娠高血圧腎症、HELLP症候群、妊娠関連急性腎障害についてもそれぞれ機序や治療方法、予防法を解説。参加者からは「妊娠高血圧は内科の学会では講義が少ないので興味深く聴けた」、「短時間にわかりやすくまとめていただき、歯科医師にも良く理解できた」など大変好評だった。

活動報告

quick reports

皆保険制度の医療に背を向ける 財政審「建議」に反対する

神奈川県保険医協会

政策部長 磯崎 哲男(談話)

◆地域医療を支え、安心・安全を保障する医療費総枠の拡大が必須

政府の経済財政諮問会議は5月26日、「骨太方針2025」の骨子案を示し、医療など「公定価格の引き上げ」を書きこんだ。医療現場の経営難、雇用難、人材流出の窮状を鑑みたものと解される。これへ、財政制度等審議会は翌5月27日、春の「建議」を発表し、医療費の更なる適正化を盛り込んだ。再診料の「外来管理加算」の包括化、「機能強化加算」の廃止など具体的に踏み込み、職員給与の「見える化」が公定価格の検討の要件だ、医療の将来理想像が大事、現役世代の保険料負担の抑制が必須など、論点のすり替えや現状の窮状の放置、一顧だにしない姿勢に終始した内容となっている。

医療法人の経常利益の最頻値は「0.0～1.0%」(R4年度・R5年度)にすぎず、全産業の賃上げ率4.1%(2024年度)に医療・福祉は2.5%で遠く及ばない(中医協2025.4.23)。

われわれは、医療費総枠を高齢化分に抑制する方針を転換し、物価・賃金上昇に対応し、経営安定と医療者の技量発揮に資するよう、診療報酬の引き上げを強く求める。

◆医療保険制度は保険料で支え、公費が補完する

医療が消失したら元も子もない「目安」対応で10年

財政審「建議」も言うように、医療保険制度は相互扶助の仕組みである。主に保険料の拠出で支えられ、制度の財政基盤が脆弱な国民健康保険などへ公費(国費等)が支出され成り立つ「共有地」である。この医療費の規模により、医療内容、医療水準が規定され、地域の医療体制や存立が制約を受ける。

国庫負担は、医療費全体の1/4を占めるに過ぎない。しかし、予算編成で「社会保障関係費」として規模が決まり、これにより次年度の医療費規模が規定され、保険料の規模も決まる関係にある。

団塊世代の高齢化による当然増や技術進歩等の構造的要因により医療費増加となるが、2016年度以降は、「高齢化による増加分に相当する水準におさめる」ことを「目安」として歳出抑制、医療費抑制が連綿と図られてきた。その間、10年近く診療報酬はマイナス改定であり、累積で▲4.04%になる。

ここへ近年、物価・賃金の上昇が重なっている。医療現場への

シワ寄せ、経営苦境は火を見るより明らかである。2024年の医療機関の倒産は64件、休廃業・解散は722件となり、それぞれ過去最多を更新した。倒産、休廃業・解散ともに「診療所」と「歯科医院」が急増し過去最多となったことで全体を押し上げている(帝国データバンク)。公定価格の医療費総枠拡大は、社会状況から見て道理である。

「建議」は「現役世代の保険料負担の軽減」を錦の御旗とし、医療費抑制、社会保障関係費(国庫)の抑制を言い募るが、それでは更に「共有地」が枯渇する。保険あって医療なしでは本末転倒となる。

歳入の増加分や名目GDPの上昇分に比べ医療費の伸びは少ない。消費税収の上振れ分など工面の余地はある。

◆第一線医療を犠牲にすれば、医療のドミノ倒しが始まる

医療は経済波及効果が高い成長産業

財政審「建議」は全体の半分の紙幅を医療に割り、第一線医療を担う、診療所や中小病院の診療報酬の点数項目の改廃にも踏み込んでいる。再診料の「外来管理加算」の包括化や初診料の「機能強化加算」廃止をいうが、各々2,654億円、216億円の計2,870億円に相当(R5年社会医療診療行為別統計より算出)し、実施されれば改定率▲0.6%に相当する。これはR6年度(2024年度)改定での、①生活習慣病管理料や処方箋料等の再編等による▲0.25%の倍以上であり、②ベースアップ評価料の+0.6%を帳消しにする規模となる。皆保険制度の医療の充実へ完全に背反している。

「建議」は保険料の上昇が賃金の伸びの範囲内にとどまると触れ、医療費抑制の「指標」化を暗に示唆しているが、目標の第一に掲げた「活力ある経済社会の実現」により、医療を支える保険料の増加を期すべきである。そのためにも、社会保険の医療制度の基盤を弱体化させず強靱化するのが本道である。

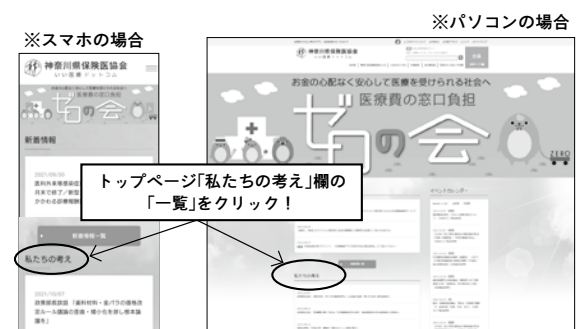
医療、社会保障は所得再分配機能を持ち、雇用効果・経済波及効果も高い。厚労白書など政府文書でも確認されてきている。いわば「灌漑施設」であり、「積極的に社会保障政策を展開することは、成長戦略」(権丈善一・慶應大学商学部教授)でもある。医療費総枠拡大、「目安」対応撤廃を改めて求める。 2025年6月5日

過去の理事会声明・部長談話は 協会ホームページでも読めます

協会ホームページ「いい医療ドットコム(<https://www.iiry.com/>)」では、過去の理事会声明・部長談話を読むことができます。トップページから「私たちの考え」欄の「一覧」をクリックしてください。

また、▽研究会日程を確認できる便利なイベントカレンダーの閲覧、▽各種届出用紙や院内掲示用ポスターのダウンロードなどもできます。ぜひご活用ください。

*「会員ページ」のパスワードをご存知ない方は事務局まで(☎045-313-2111)。



＜参考＞

①経常利益率の最頻値は「0.0～1.0％」――医療機関は地域に点在しており、多くの医療機関が経営苦境

○医療法人経営情報データシステム (MCDB) 令和4年度・5年度の医療法人の利益率（経営する施設の類型別）

＜法人単位での集計＞

令和4年度 【R4.4.1～R5.3.31の間に決算を迎えた法人】		病院 のみ経営	無床診療所 のみ経営	有床診療所 のみ経営
経常利益率	平均値	4.6%	9.6%	5.0%
	中央値	2.7%	6.7%	3.2%
	最頻値（※1）	0.0～1.0%	0.0～1.0%	0.0～1.0%

令和5年度（※2） 【R5.4.1～R6.3.31の間に決算を迎えた法人】		病院 のみ経営	無床診療所 のみ経営	有床診療所 のみ経営
経常利益率	平均値	2.0%	8.8%	4.1%
	中央値	1.2%	6.1%	2.3%
	最頻値（※1）	0.0～1.0%	0.0～1.0%	0.0～1.0%

分析数は令和4年度は45,199法人、令和5年度は40,094法人

②2016(H28)年度以降の診療報酬の改定率の推移――累計▲4.04％

	＜診療報酬（技術料）＞	＜薬価・材料＞	＜全体＞
平成28年度	+0.49%	▲1.82% (うち、市場拡大再算定の特例分等 ▲0.29%、実勢値等改定分▲1.52% (市場拡大再算定(通常分)を除くと▲1.33%))	▲1.33% (実勢値等改定分で計算すると、▲1.03%)
平成30年度	+0.55%	▲1.74% (うち、市場拡大再算定の特例分等 ▲0.29%、実勢値等改定分▲1.45%)	▲1.19% (実勢値等改定分で計算すると、▲0.9%)
令和元年度 (消費税率引上げに伴う対応)	通常改定分	▲0.95%	▲0.95%
	消費税対応分	+0.41%	+0.88%
	合計	+0.41%	▲0.07%
令和2年度	+0.55% (① ②を除く改定分 +0.47% ②働き方改革のための特例的な対応 +0.08%)	▲1.01% (うち、市場拡大再算定の見直し等▲0.01% 実勢値等改定分(令和元年度改定の平年度化効果分を含む)▲1.00%)	▲0.46% (実勢値等改定分(令和元年度改定の平年度化効果分を含む)で計算すると、▲0.45%)
令和4年度	+0.43% (① ②～⑤を除く改定分 +0.23% ②看護の処遇改善のための特例的な対応 +0.20% ③リフィル処方箋の導入・活用促進による効率化 ▲0.10% ④不妊治療の保険適用のための特例的な対応 +0.20% ⑤小児の感染防止対策に係る加算措置(医科分)の期限到来 ▲0.10%)	▲1.37% (うち、実勢値等改定分▲1.46% 不妊治療の保険適用のための特例的な対応 +0.09%)	▲0.94%
令和6年度	+0.88% (① ②～④を除く改定分 +0.46% (うち40歳未満勤務医師、事務職員等の賃上げ対応 +0.28%程度) ②看護職員その他の医療関係職種等の賃上げ対応 +0.61% ③入院時の食費基準額の引上げ +0.06% ④管理料、処方箋料等の再編等の効率化・適正化 ▲0.25%)	▲1.00%	▲0.12%

※(1+▲1.33%)×(1+▲1.19%)×(1+▲0.07%)×(1+▲0.46%)×(1+▲0.94%)×(1+▲0.12%)=1+▲4.04%(累計)

③医療機関の倒産は64件、休廃業・解散は722件と過去最多を更新



＜出典＞
・①②は中医協2025.4.23資料より
・③は帝国データバンク
「医療機関の倒産・休廃業解散動向調査（2024年）」より

④医療費・GDP・消費税収等の年度別推移――歳入の増加分や名目GDP上昇分に比べ医療費の伸びは少ない

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	*2 2024
医療費（兆円）*1	42.6	43.6	42.2	44.2	46.7	47.3	*3 48.0
伸び率（％）		1	▲1.3	2	1.8	1.3	1.5
名目GDP（兆円）	556.6	557.9	539.6	553	560.4	591.9	609
伸び率（％）		0	▲3.2	2.9	2.3	4.9	3.7
消費税収（兆円）*4	17.6	18.3	20.9	21.8	23	23	24.3
伸び率（％）		4	14.2	4.3	5.5	0	5.7
一般会計税収（兆円）	60.4	58.4	60.8	67	71.1	72.1	73.4
伸び率（％）		▲3.3	4.1	11.1	6.1	1.4	1.8
歳入－公債－前年度余剰金 （＝税収＋税外収入）	65.8	65.9	68.2	74.8	78.5	83.8	85
伸び率（％）		0	3.5	9.7	4.9	6.8	1.4

※1）厚労省 概算医療費 ※2）2024年は推定値 ※3）令和6年度4～12月実績による推定値
※4）消費税10%のうち国7.8%分が税収。地方2.2%分は含まれない。

作成：神奈川県保険医協会政策部

書評

とらやのキャンデーと
クレイニングゲーム

三浦郡葉山町 井上 恵美

中学や大学の入試問題にも多く採用されたというハーバード・シリーズの最新刊だ。世界最高の知性が集まるハーバード大学経営大学院で一番人気のある研修学院でMBA(経営学修士)を取得した著者が解き明かす。

本の題名にもあるように虎屋など誰もが分かるような有名な企業のエピソードを含め、またインタビューなどの問いに対しても、難

解な言葉を使わずにも書いてあり理解しやすい。

取り上げられている事例の中には、大変興味深いものもあるが、その中の日本の長所や美德はそう珍しいことではない。それらは既にテレビ番組などで言い尽

くされているからだ。テッセイ(新幹線の清掃会社)やトヨタの取り組みなど日本

本の現場力は充実してお

に2チームで出場。木村聡

会長はじめ7名と事務局が

参加した。この度、新たな

会員2名がメンバーに加わ

った。

前日の大雨と打って変わ

り、気持ちの良い気候の中

でスタート。ハーフマラン

の距離を4人でタスキを

つなぐ駅伝で、1人が複数

回走することも可能である

た。

ランニング同好会は4月

29日、鶴見川河川敷(周回

コース)で開催された多摩

川リレーマラン(駅伝)

に2チームで出場。木村聡

会長はじめ7名と事務局が

参加した。この度、新たな

会員2名がメンバーに加わ

った。

前日の大雨と打って変わ

り、気持ちの良い気候の中

でスタート。ハーフマラン

の距離を4人でタスキを

つなぐ駅伝で、1人が複数

回走することも可能である

た。

ランニング同好会は4月

29日、鶴見川河川敷(周回

コース)で開催された多摩

川リレーマラン(駅伝)

に2チームで出場。木村聡

会長はじめ7名と事務局が

参加した。この度、新たな

会員2名がメンバーに加わ

った。

前日の大雨と打って変わ

り、気持ちの良い気候の中

私のつれづれなる日々

大和市 吉田 浩

私の履歴書
～第109弾～



幼い頃よりあまり病氣等

に縁が無かったため(骨折

有)、医師、歯科医師は私

にとつて先生様であった。

常に落ち着きがあり冷静で

穏やかな、そして無口な雰

囲気があり、逆にに歯科衛

生士はノリが良く、いたず

らをして笑顔で対応して

先生方にお会いしてきた。

先生のことは、先生方

の対応の原点は勤務医時代

に就いた同僚の先生方との保

険算定のレセプトチェック

だと思ふ。若手から先輩、

やる気のある方から無い方

に対して、相手ができるだ

け分り易い様に話をしな

ければならない。そして自

人様のことばかり書いてい

るが、誤解の無いように書

くと、私は小心者で面倒な

ことが嫌いだ。憧れは

の対応の原点は勤務医時代

に就いた同僚の先生方との保

険算定のレセプトチェック

だと思ふ。若手から先輩、

手がキレて、時として対応

が難しくなる。この頃と比

較すれば、現在会っている

先生は皆熱心で更に大変だ。

皆、背負う物があるから

こたわりがあり、時には強

い口調になるのであるうと

感じている。説明の流れは

佐世保の通販番組のMCの

話し方を参考にしている。

理解できない。相手が

伝えたいことを何度も効果

賃金改善計画書の様式・記載例はこちら
(厚生局HP) からダウンロード➡



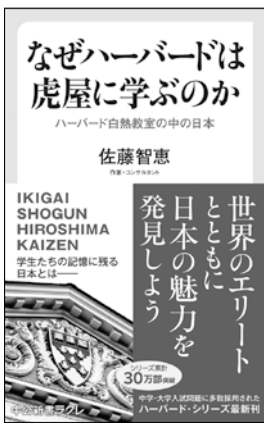
①【2025年2月までに届け出た医療機関】

2025年度計画書は6月末、2024年度報告書は8月末まで
ベア評価料を2024年6月から2025年2月までに届け出た医療機関※
は、まず2025年度の賃金改善“計画書”を4月に作成し、6月30日
までに原則メール (baseup-hyoukaryou14@mhlw.go.jp) で関東信
越厚生局神奈川事務所に届け出る。また、2024年度分の賃金改善“実
績報告書”を8月31日までに提出する。
※2025年3月1～3日に届出を行い、2025年3月から算定を開始している場合も含む

②【2025年3月以降に届け出た医療機関】

今年度の書類提出は必要なし
ベア評価料を2025年3月以降に届出、4月1日付で受理された医療
機関は、既に2025年度の計画書を提出しているため、同年6月30日
までに計画書を提出する必要はない。併せて同年8月31日までの実
績報告書の提出も要しない。

お問合せは保険診療対策部・歯科保険診療対策部 (TEL 045-313-2111) まで



『なぜハーバードは
虎屋に学ぶのか』

著者：佐藤 智恵
中央公論新社、2025年5月、
1,100円 (税込)

参加記
医科・歯科、19秒差の大接戦
途中、救命活動も担う

鎌倉市 濱名 哲郎

は木村聡先生へと繋がりま
した。

医科チームは最初の頃に

走った新井桂子先生、そし

て交代しながら1周ずつ勝

亦さんと私濱名が走り、

更に最後の2周は勝亦さ

ん、間瀬さん、小野さんと交

代しながら3周毎に走って

という「木村・勝亦作戦」が、

両チーム1分差というアンカー

に、濱名はアンカーの

勝負を生み出したの

です。当日は快晴で、

大会前半に高齢のラ

ンナーが走った直後

に倒れてAEDで蘇

生するために、医科チ

ーム新井先生とクリ

ニックスタッフの間

瀬さんが加わり、救命

に至るといふ救護も

みられました。レー

ス終了後は、川崎駅近くで

大反省会という名の飲み会



記念撮影

新聞「銷夏特集号」
投稿募集

保険医新聞「銷夏特集号」(2025年8月5・
15日号)は、会員からの投稿を中心に作
成いたします。下記のテーマ投稿のほか、
随筆、写真・絵画、俳句・短歌などの投
稿もお待ちしております。

《投稿テーマ》

①「自由投稿」

②「戦後80年」

③「心に残る親の言葉」

④「私のリフレッシュ方法」

《文字数》700文字以内“厳守”

《締切り》7月1日(火) 必着

《送付先》郵送・FAX・メール (kanahoi-
shinbun@hoken-i.co.jp) 等でお送りくだ
さい。ご不明点は新聞部まで (TEL 045-313-2111)。

※投稿は会員本人からの作品のみを受け付けさせて
いただきます。投稿者には薄謝を進呈いたします。



研究会案内

※研究会に会場参加の際は、マスク着用・手指の消毒等の感染症対策にご協力ください。また発熱症状等がある場合は参加をお控えください。

※必ず事前にお申込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大や天災等により、急遽開催形式を変更または中止させていただく場合がございます。その場合は当会HP「いい医療ドットコム」にて適宜お知らせします。予めご承知おきます。

※協会行事においては、その模様を写真撮影し、記事とともに機関紙に掲載することがありますので予めご了承ください。

神奈川県保険医協会

Q 検索

WEB参加の申込みは、協会HP「いい医療ドットコム」のイベントカレンダーからできます。「神奈川県保険医協会」で検索を！

7月3日(木)午後7時～		7月16日(水)午後7時～	
協会行事予定 6月18日(水) 医療費相談室14時。医療運動部会19時30分。6月19日(木) JOY会研究会19時。歯科保険診療対策部会19時。6月21日(土) みんなの料理教室15時。 6月24日(火) 医療情報部会19時30分。6月25日(水) 新聞編集会議19時。横浜支部幹事会19時30分。6月26日(木) 月例研究会19時30分。 6月18日～6月26日		歯科臨床研究会 口腔外科は幅広い医学的知識が要求される。なかでも口腔がんは「口腔外科学」の基軸となる疾患であり、口腔外科医にとって修得すべきスキルのハードルは高い。一方、がん医療は多職種連携で行うチーム医療が必須となり、昨今ではがん専門機関への集約化に向かっており、歯科医師の果たすべき役割も変化してきている。本講演では、口腔がんのアップデートならびにこれから向かう方向性について、情報を提供できたら幸いである。 ところ 協会会議室・WEB併用 テーマ 「口腔がん医療のこれから」 講師 自治医科大学医学部 総合医学第2講座 教授 自治医科大学附属さいたま医療センター 歯科口腔外科 科長 安部 貴大氏 参加対象 会員（医療機関スタッフ・ご家族も可） 参加方法 ①か②いずれか ①協会会議室…定員50名 ②WEB参加…下記QRコード もしくは協会HPよりお申込み ※講師は来場予定です。 お申込み 歯科研究部	
7月25日(金)午後7時～		7月13日(日)午前9時30分～	
歯科・新規指定医講習会 本研修会は在宅療養支援歯科診療所（歯援診）と口腔管理体強化加算（口管強）の施設基準対応研修会です。「高齢者の心身の特性（認知症に関する内容を含む）、口腔機能の管理、緊急時対応、歯科疾患の重症化予防に資する継続管理、小児の心身の特性」についての内容に加え、口管強の施設基準の選択式項目にあります「在宅医療または介護に関する研修」、「認知症対応力向上研修」にも対応しております。 ところ WEBライブ配信 講師 鶴見大学 名誉教授 花田 信弘氏 参加対象 歯科会員（医療機関スタッフ・ご家族も可） 参加方法 下記QRコードもしくは協会HPよりお申込み ①同じメールアドレスで登録できるのは1名様までです。同じ医療機関から複数名で申込みされる場合はそれぞれ違うアドレスで登録ください。 ②ご参加の際は、必ずご自身のお名前でご登録された登録確認メールのURLよりご参加をお願いいたします。ご登録氏名と別の方でのご参加、同じURLで複数名のご参加はできません。 ③本研究会は、保険医協会の会員（会員医療機関スタッフ様、会員ご家族様も含む）のみがご参加いただけます。 ④研究会終了後、確認テストを実施いたします。確認テストを受講し、かつ講演を最初から最後までご受講された歯科医師の方（※会員本人に限ります。会員本人ではない勤務医の先生等には発行できないため、あらかじめご容赦ください）に修了証を発行いたします。修了証は申込み時に登録のメールアドレスにPDFファイルでお送りする予定です。 ⑤講演の途中参加、途中退出、確認テストの未回答の場合は、修了証は発行いたしかねます。接続トラブル等の場合であってもご対応いたしかねます。必ずご自身で接続環境など事前にご確認の上、ご参加をお願いいたします。 お申込み 歯科研究部		歯科・新規指定医講習会 ところ 協会会議室 テーマ 「歯科新規個別指導の対策講習会」 講師 歯科保険診療対策部 講師団 参加対象 会員（医療機関スタッフ・ご家族も可） 定員 20名 ※これから新規個別指導を迎える方を対象とした講習会となります。 ※当日、書籍『歯科保険診療の研究2024年6月版』を、持参ください（会員に配布しております）。 お申込み 歯科保険診療対策部	
7月26日(土)午後7時～(受付6時30分～)		7月13日(日)午前10時～	
日本酒利き酒会 老舗酒販店の横浜君嶋屋4代目社長・君嶋哲至氏より、毎回貴重な銘酒を全国から集めていただき、華麗で詳細な解説とともにお送りします。さすがの酒好きでも、初めて出会う酒が多く、毎回新しい感動をいただきます。美味しいお料理とともに楽しみたいと思います。 ところ 日本料理「横浜星のなる木」 テーマ 「貴重な銘酒を呑み比べ!! 日本酒利き酒会」 講師 (株) 横浜君嶋屋 代表取締役社長 君嶋 哲至氏 参加費 2万2千円（事前振込） 参加対象 会員（医療機関スタッフ・ご家族も可） 定員 30名 ※事前に参加のお申込みを済ませてください。 ※定員を超えることが予想されますので、お申込みを済ませてご参加が確定した後に、振込口座と口座番号をFAX等でお知らせします。 お申込み 文化部（みんなの料理教室・利き酒会担当）		医科・新規指定医講習会 ところ WEBライブ配信 講師 保険医協会役員と保険診療対策部員 参加対象 医科会員（医療機関スタッフ・ご家族も可） ※Zoomのパスコード等は、事前にお送りするテキストに同封してお知らせします。郵便事情の関係で発送から到着までに1週間近くかかる事例も生じています。早目のお申込みにご協力をお願いします。 ※資料は1部お送りします。それ以上必要な方は後日お知らせする協会ホームページからダウンロードください。 ※次回開催は9月の予定です。お申込み等は開催月の前月（8月）からお願いいたします。 ※開業1年以上で参加を希望する方は個別にご連絡ください。 お申込み 保険診療対策部	

会場参加のお申込み・お問合せは、協会事務局(TEL:045-313-2111)までご連絡ください